

清酒製造技術研究会

支援先

清酒製造企業等

【目的】

長期的展望として、清酒製造技術に関する勉強会の定期的な実施を通して、各蔵における清酒の品質向上や製造技術者の育成、更には茨城県産酒の底上げを目指します。短期的には、技術情報の収集・共有化や製造現場での悩み相談の場、参加者間の情報交換ネットワーク構築を目的に、県内製造従事者向け研究会を開催します。

【内容】

会員企業数：16 社

開催状況：下表のとおり 4 回勉強会を開催しました。

表 1：日程及び概要

回	日程	参加数	概要
1	5/19 (火) ～7/21(火)	13 社 18 名	試験醸造：ひたち錦による四段仕込を活用した甘口タイプ 純米吟醸酒の醸造
2	6/25 (木)	14 社 20 名	情報交換：H26 酒造年度の造りを振り返って
3	8/21 (金)	15 社 23 名	情報提供：南部杜氏協会夏期講習会の結果 他 講演：清酒製造におけるろ過について (塚本鑛吉商店 塚本泰嗣氏) 講演：諸先輩方に教えていただいた事 (浅間酒造株式会社 櫻井武氏)
4	9/2 (水) ～3 (木)	16 社 19 名	視察見学：山形県工業技術センター、水戸部酒造、出羽桜 酒造、男山酒造、新藤酒造店、小嶋総本店 (以上、山形県)

◎第 3 回講演「諸先輩方に教えていただいた事」

会社概要、鑑評会出品酒、並びに群馬県醸衆会の活動についてもご紹介いただきました。

◎第 4 回視察「山形県工業技術センター：山形県の酒造り」

山形県内の清酒業界の概況、工業技術センターをはじめ県の業界支援の歴史、近年注力している研究開発など、多岐にわたり山形県の酒造りについて紹介いただきました。



図 1：第 3 回講演会の様子



図 2：蔵見学の様子

【今後の予定】

来年度以降も引き続き、茨城県産酒の底上げを目標に、研究会活動を継続していく方針です。

基礎となった事業

平成 27 年度 オンリーワン技術開発支援事業（研究会）

担当部門

食品バイオ部門

部門長

吉浦 貴紀

TEL:029-293-7497

主任研究員

武田 文宣